

鉄道を活かした地域の活性化 (富山県)

はじめに

北陸新幹線の敦賀延伸（2024年3月16日、昨日から）

（これに伴いJR西日本は経営を新幹線に集約、所謂、枝線を切り離すことになる。）

- ・ 城端線（高岡～新高岡～城端）

あいのかぜとやま鉄道が運営

営業キロ数 29.9km

- ・ 氷見線（高岡～雨晴～氷見）

あいのかぜとやま鉄道が運営

営業キロ数 16.5km

- ・ 高山線（富山～猪谷間）

車両のイメージ公表

営業キロ数 36.6km

- ・ 富山地方鉄道線（軌道系鉄道線を除く）

5億円の赤字
令和4年度

営業キロ数 93.2km

1. 県内の鉄道路線

氷見線

万葉線



富山県鉄道路線図

2018-03

※富山県内の駅のみ掲載。ただし売らないでください。

www.47rail.jp びりまわりデザイン研究所 ©2018 Kauri Abojensen & Hiwari Design Laboratory. All rights reserved.

富山地方鉄道富山港線

富山

あいのかぜ
とやま鉄道線

魚津

滑川

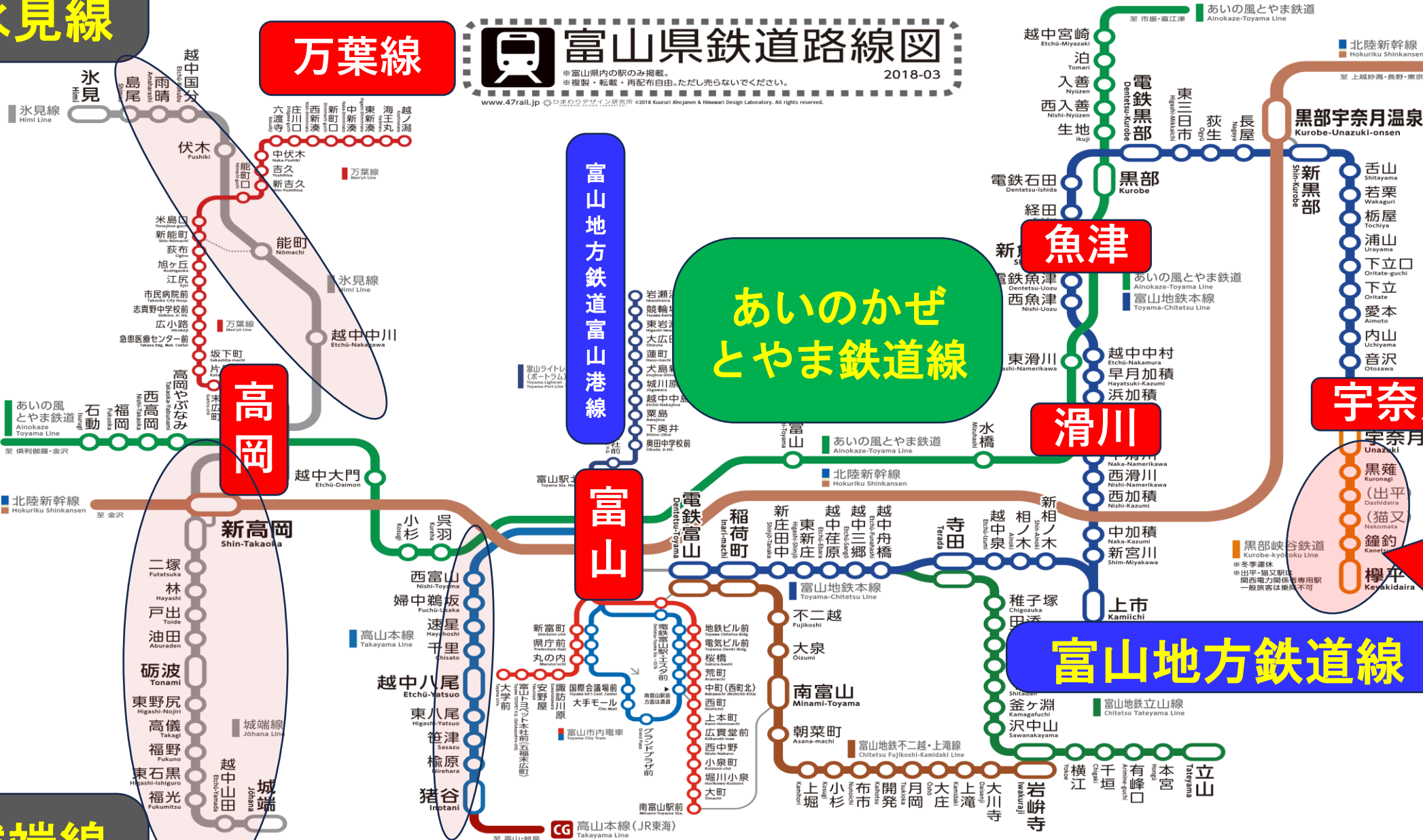
宇奈月温泉

富山地方鉄道線

城端線

高山線 (富山～猪谷間)

ここを除いて軌間は
全て1,067mm



2. 鉄道を活かした活性化策

鉄道をより便利に（乗り入れ）

首都圏の鉄道事業者間で行われている相互乗り入れ

相鉄・JR直通線、相鉄・東急直通線事業の概要

	〔相鉄・JR直通線〕	〔相鉄・東急直通線〕
整備区間	西谷駅～ 横浜羽沢駅付近 (約2.7km)	横浜羽沢駅付近～ 日吉駅 (約10km)
整備期間	平成18～26年度 〔平成18年11月21日 速達性向上計画認定〕	平成19～30年度 〔平成18年11月21日 速達性向上計画認定申請〕

〔両方の直通線が完成した際の時間短縮効果例〕			
	現行 ⇒ 整備後（短 縮 時 間）		（乗換回数）
二俣川～目 黒	54分 ⇒ 38分	（約16分短縮）	〔2回⇒0回〕
海老名～目 黒	69分 ⇒ 54分	（約15分短縮）	〔2回⇒0回〕
大 和～新横浜	42分 ⇒ 19分	（約23分短縮）	〔1回⇒0回〕
湘南台～新横浜	49分 ⇒ 23分	（約26分短縮）	〔1回⇒0回〕

**キーワードは
乗り入れ
(路線延伸並みの効果)**



鉄道をより便利に（新駅整備）

富山市近郊の住宅地に新駅整備（富山地方鉄道本線）

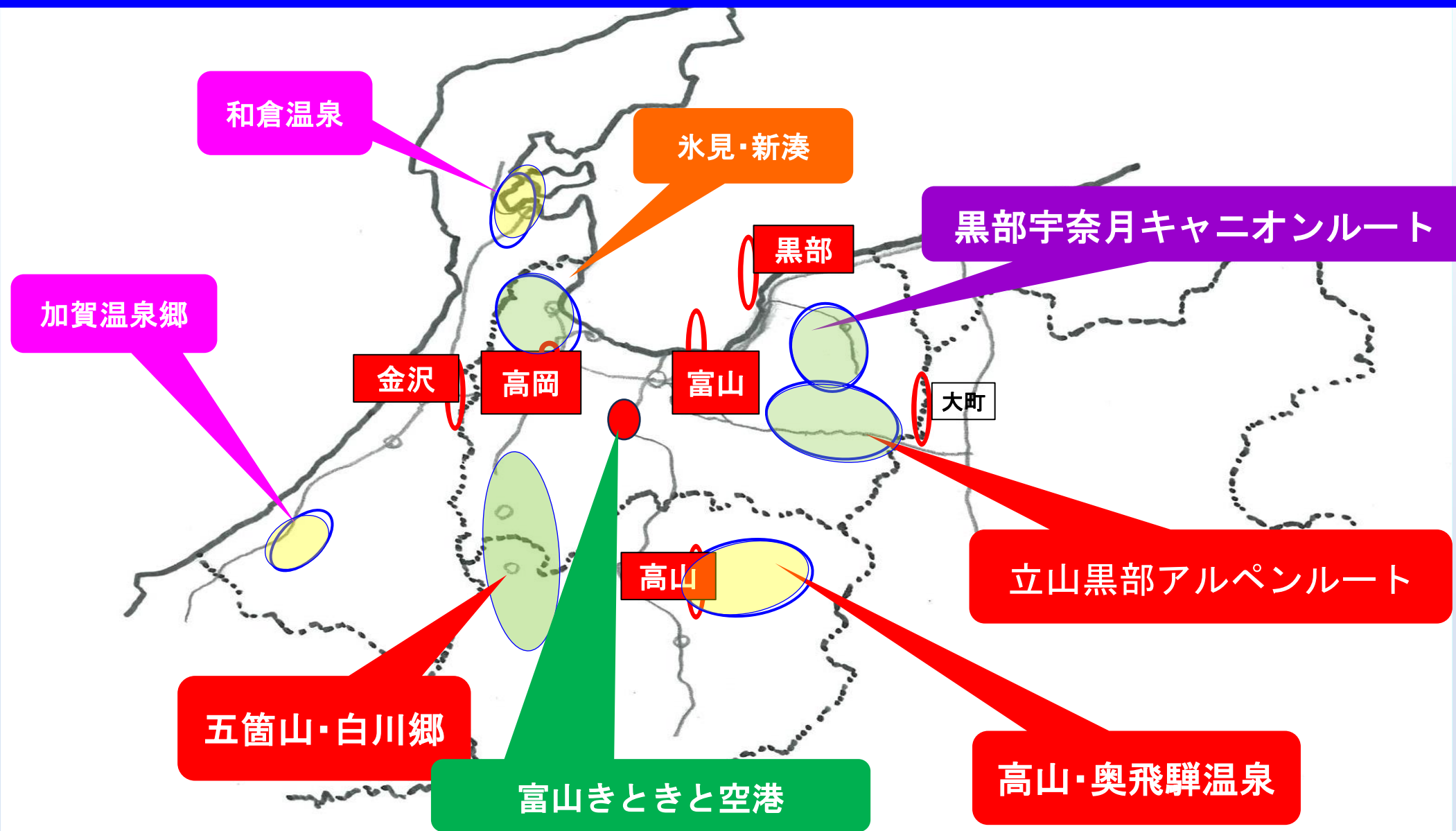


キーワードは
新駅整備

好条件が重なって約500人/日の利用

- ・ 毎日約130本の列車が停車（上下合わせて）
- ・ 富山駅まで朝のラッシュ時、車で30分、電車では5分
- ・ 富山駅から最低運賃区間内に駅を設置（鉄道用地内に）

近隣の国際観光地（外国人にもルート検索しやすい環境づくりが必要）



3. 県西部城端線と氷見線

県西部城端線と氷見線

- ・ 城端線・氷見線は、**あいの風とやま鉄道に運営が移管**されることが決まった。
- ・ この2つの路線は、高岡駅から北と南に延びており、**非電化区間**。
- ・ 運営移管に合わせて、**高岡駅の構内改良**を行い、あいの風とやま鉄道を亘り、**直通運転が可能な施設**となる。
- ・ 導入予定車両は**ハイブリッド車両**。

県西部城端線と氷見線

活性化のキーワードは
乗り入れ・新駅設置

- ・ 城端駅から新高岡、高岡を経由、富山駅に直接乗り入れることで世界遺産地区の玄関口と県都を直接つなぐことで、観光客を誘致、人流を創出することが可能。
- ・ 城端、氷見線のあいの風とやま鉄道への運営移管に合わせて、車両、ホームの刷新が予定されている。また、2つの路線の直通運転により、輻輳する区間は、市街地はまちの活性化が見込まれるほか、富山駅への乗り入れにより通勤、通学客の利用の増加が見込まれる。
- ・ まちづくりの観点から新駅整備によって利用者の増加が可能。

氷見線

万葉線



富山県鉄道路線図

2018-03

※富山県内の駅のみ掲載。
※複製・転載・再配布自由。ただし売らないでください。

www.47rail.jp 各駅間の距離は、富山県内各駅間の最短距離を基準とし、概算です。©2018 Kauri Ahojani & Hinewai Design Laboratory. All rights reserved.

魚津

滑川

宇奈月温泉

乗り入れ

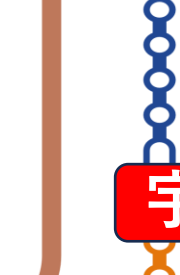
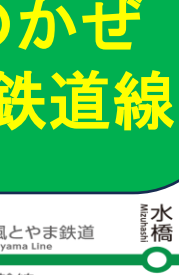
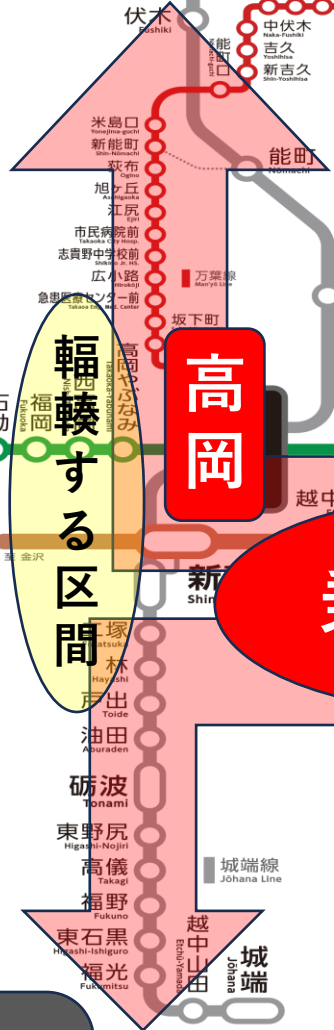
富山

富山地方鉄道路線

城端線

高山線 (富山～猪谷間)

輻輳する区間



4. 県東部高山線（富山～猪谷間）

県東部高山線

高山線（富山～猪谷間）

- JR西日本からの運営移管？
- 新型車両の導入（ハイブリッド車両）
- 学校集積地、新興住宅地に新駅整備

5. 県東部富山地方鉄道線（本線）

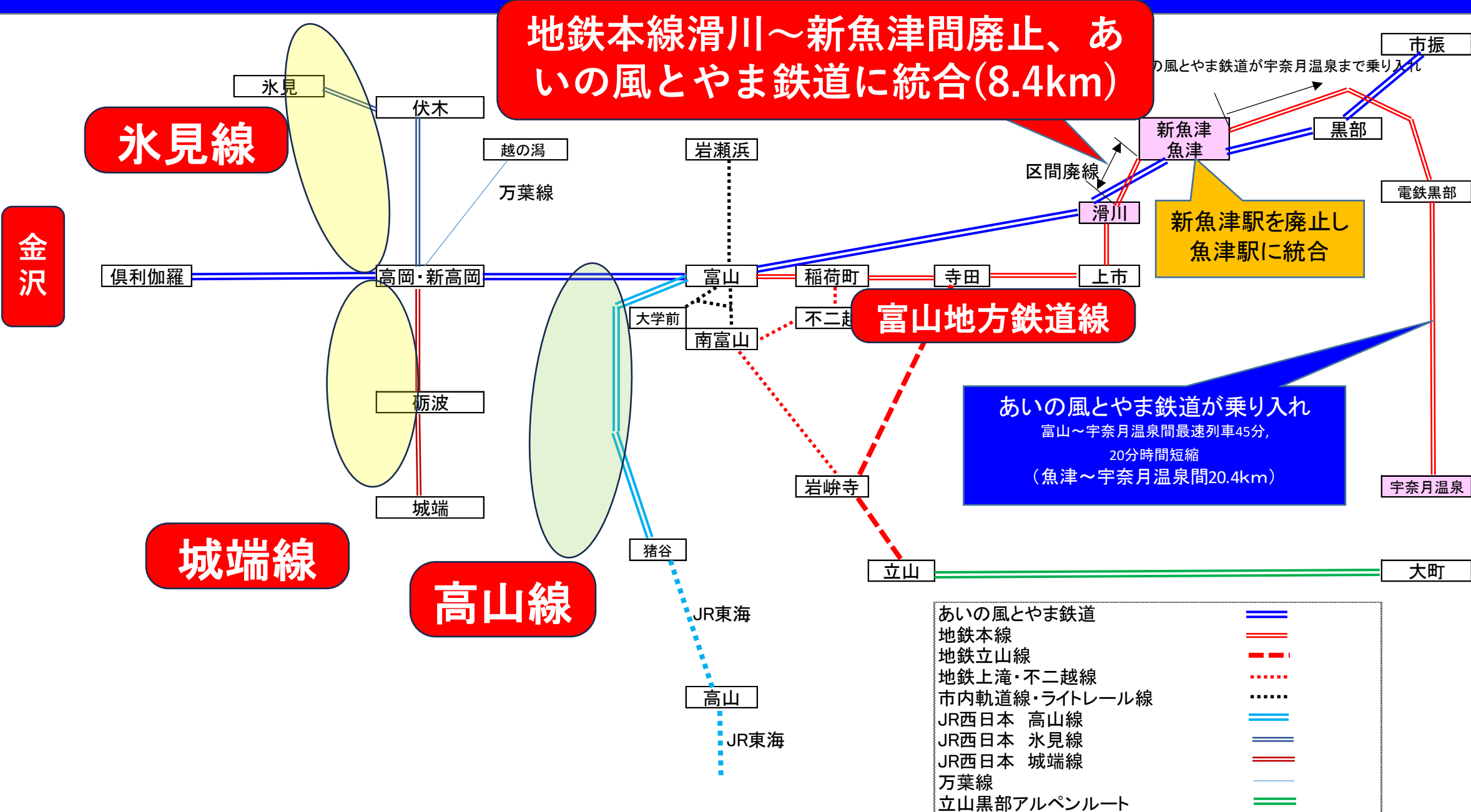
県東部富山地方鉄道線

地鉄本線

キーワードは
乗り入れ

- 新魚津～宇奈月温泉間の活性化
(あいの風とやま鉄道が魚津駅から宇奈月温泉駅に直接乗り入れることで、富山駅とを約45分でつなぎ、新たな人流の創出と宇奈月温泉街、沿線の活性化を図る。)
- 滑川～新魚津間、あいの風とやま鉄道との統合。路線のスリム化。

県内の鉄道線のスリム化の考え方



氷見線

万葉線

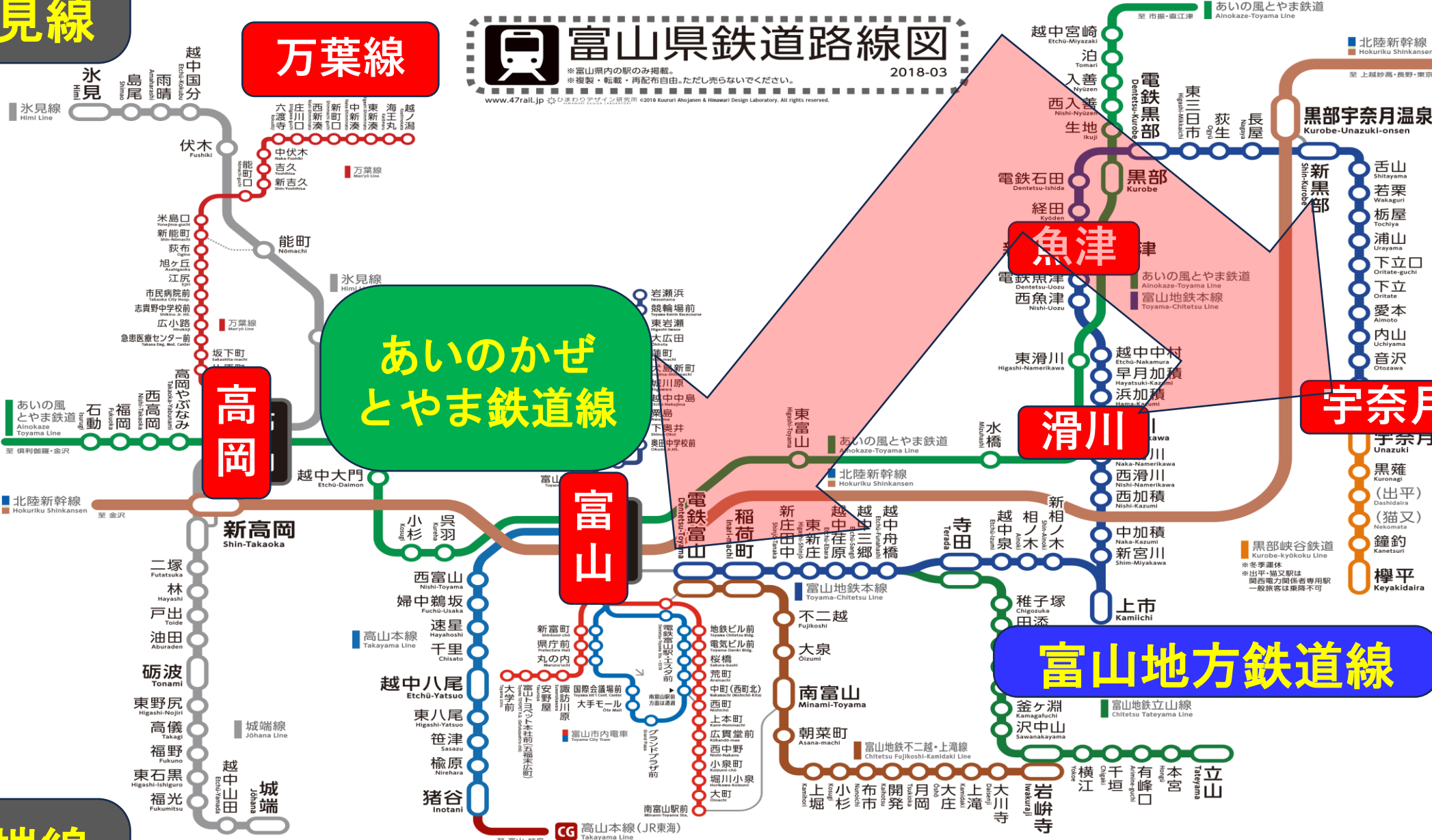


富山県鉄道路線図

※富山県内の駅のみ掲載。
※複製・転載・再配布自由。ただし売らないでください。

www.47rail.jp ひろまわりデザイン研究所 ©2018 Kourui Ahojanten & Himawari Design Laboratory. All rights reserved.

2018-03



城端線

高山線 (富山～猪谷間)

富山地方鉄道線

おわりに



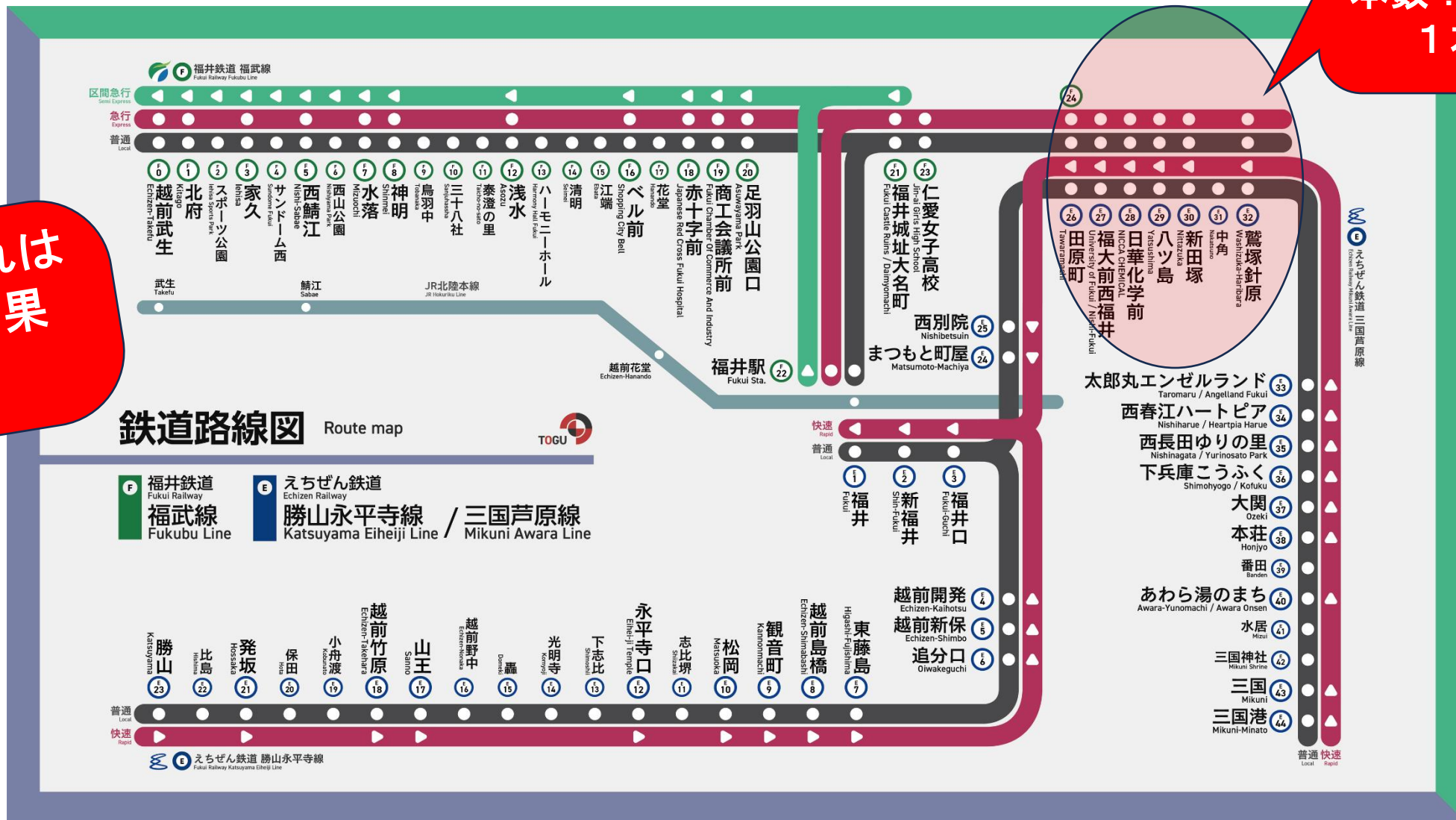
氷見線

雨晴海岸

福井鉄道のえちぜん鉄道への乗入れとその効果

乗り入れ区間
5.2km
本数：1時間に
1本程度

乗り入れは
増収効果
大



2016年3月に直通運転開始

福井県がまとめた2016年度利用状況

- ・ 田原町駅をまたいで両鉄道を乗車した**利用客は1年間で約13万3000人となり、前年の2.7倍、通学定期の販売は、4.3倍**
- ・ 福井鉄道がえちぜん鉄道に**乗り入れした区間は、僅か5.2km、1時間に1本程度、**しかしえちぜん鉄道の**利用者は、前年に比べ、9万8000人上回り、過去最高の355万9000人、全体の利用者数を2.8%押し上げた**
- ・ 鉄道において**乗り換えのハンディをなくすこと、到達時間を短縮することが、利用者の増加**に繋がるとともに、鉄道事業者間が連携して利便性の高い鉄道網を再構築していくことが重要

追加提案

万葉線を氷見線に乗り入れ、新高岡へ

この後、解説いたします。

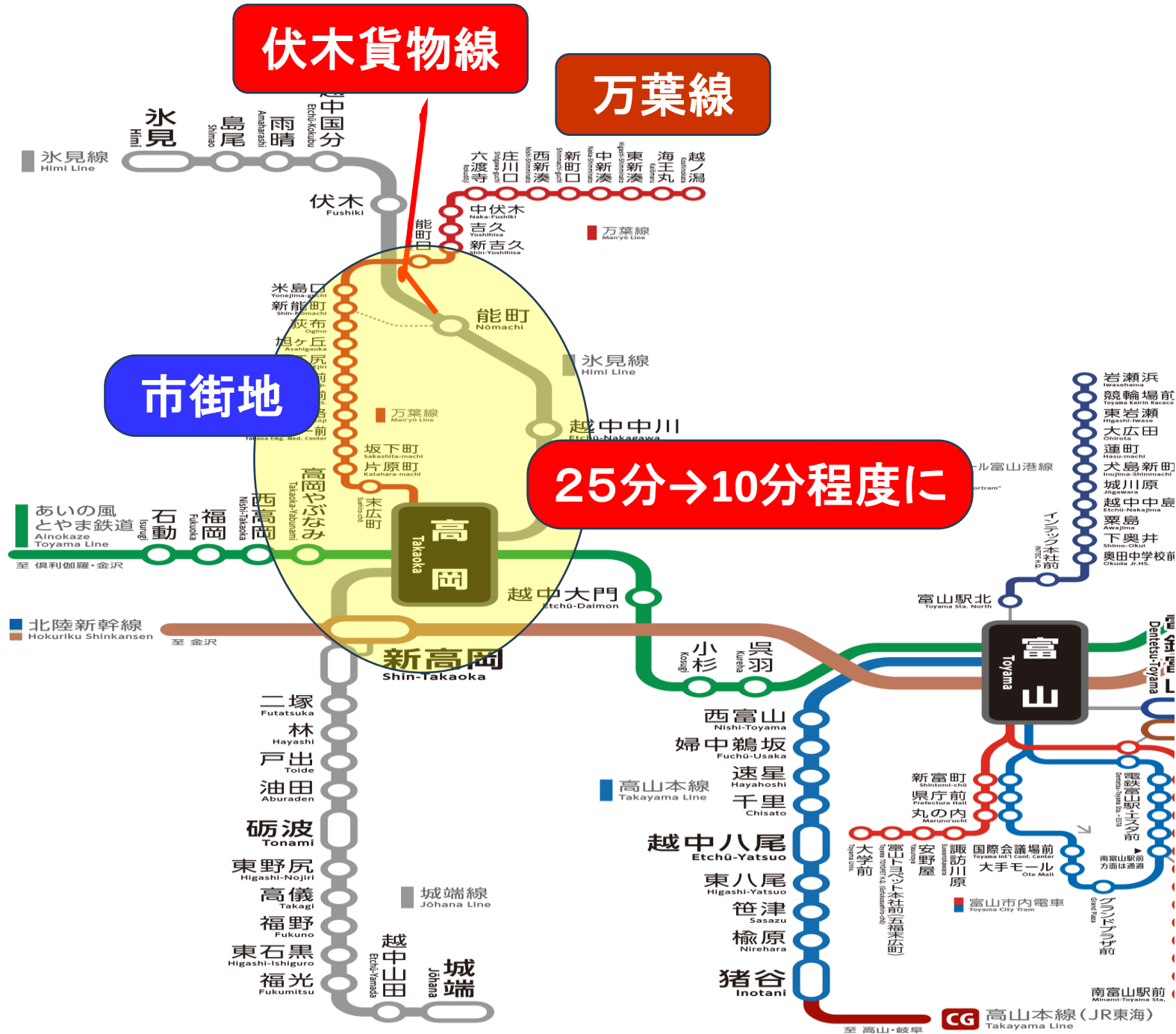
（越の潟（富山新港西口）～中新湊～高岡～新高岡）

伏木貨物線

万葉線

市街地

25分→10分程度に



氷見線伏木貨物線と万葉線との接続



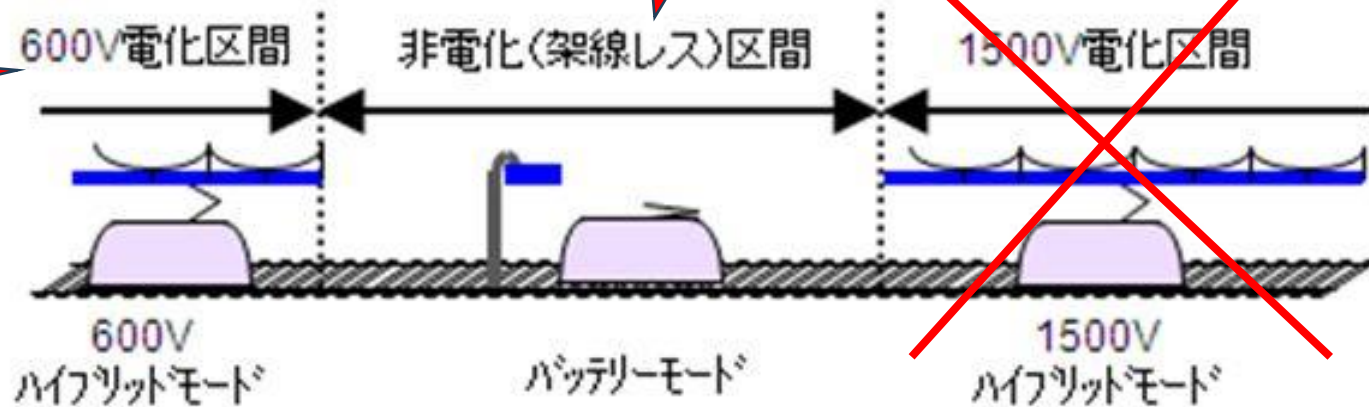
架線・バッテリーハイブリッドトラム（試作車）

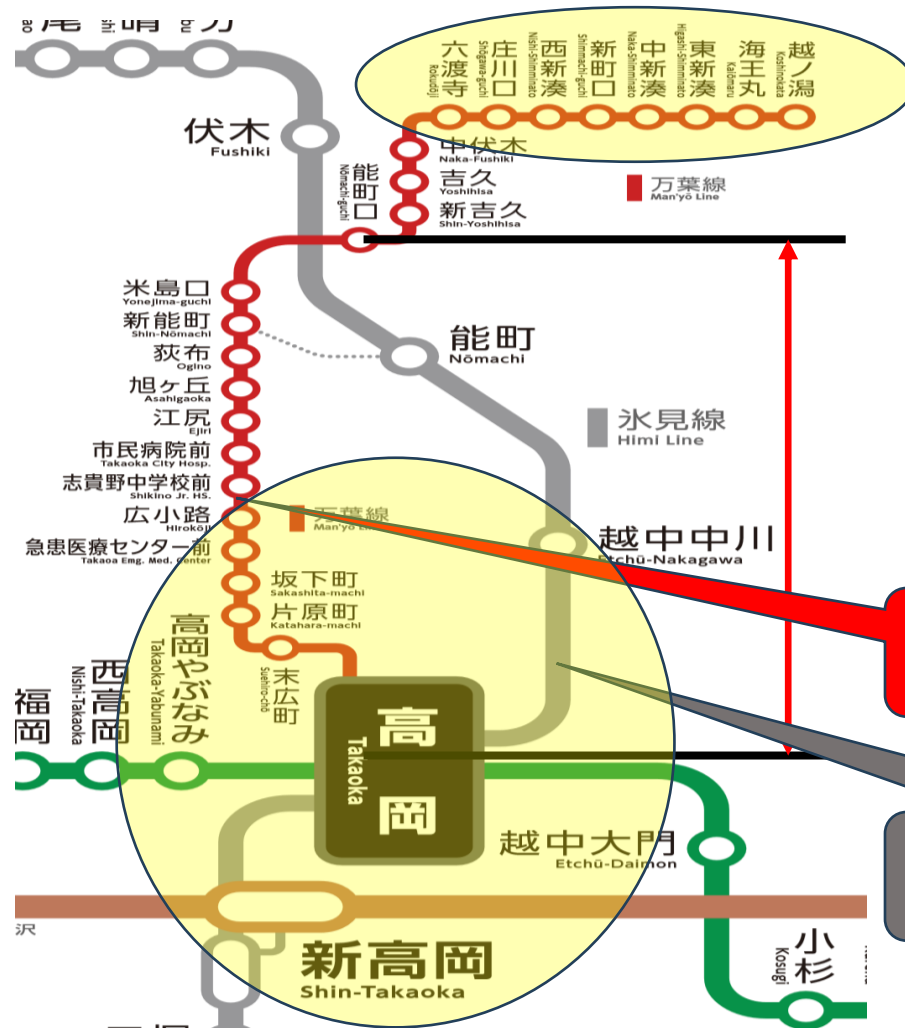
（例えば、万葉線越の潟～能町口～新線360m～伏木貨物線～氷見線能町～高岡～新高岡）



城端線・氷見線
区間

万葉線区間





メリット1 新湊地区の通勤通学等利便性向上

メリット2 高岡駅付近の活性化

メリット3 新高岡駅付近の価値向上

万葉線25分

氷見線経由10分

北陸最大級イオンモール高岡が新高岡にあります

万葉線の電車（LRV）を

氷見線に乗り入れ、高岡駅を
経由して新高岡まで乗り入れ
ましょう！

ということを付け加えさせていただきます。

人と環境にやさしい交通をめざす全国大会 in 上田

世界一美しい
スタバ

ありがとうございました。
～おわり～

(株)ジェック経営コンサルタント 顧問
(株)ミライノ交通観光ラボ 代表 稲田祐治